



- 川部
- 藤崎
- 林崎
- 板柳
- 鶴泊
- 陸奥鶴田
- 五所川原
- 木造
- 中田
- 陸奥森田
- 越水
- 鳴沢
- 鱒ヶ沢
- 陸奥赤石
- 陸奥柳田
- 北金ヶ沢
- 千畳敷
- 大戸瀬
- 風合瀬
- 轟木
- 追良瀬
- 広戸
- 深浦
- 横磯
- 鱸作
- ウェスバ橋山
- 陸奥沢辺
- 陸奥岩崎
- 十二湖
- 松神
- 白神岳登山口
- 大間越
- 東能代

## 1 チェスポロー号の慰霊碑

高山稲荷神社のすぐそばの丘にある慰霊碑。展望台も併設されています。明治22年、七里長浜沖合でアメリカ貨物船「チェスポロー号」が座礁。車力村民の献身的な救助活動は感銘を与え、現在も国際交流が行われています。

## 2 高山稲荷神社

五穀豊稔・海上安全・商売繁盛の守り神として霊験あらたかな神社です。信仰は多種多様なものがあり、毎年旧暦の3月10日の春季大祭や正月の初詣は、地元の方をはじめ、遠方からも多くの方が訪れます。ここでしか見ることのできない千本鳥居は一見の価値あり!!



■アクセス: JR五能線木造駅より車で30分

## 3 ベンセ湿原

ベンセ湿原は面積が約23ヘクタール。6月中旬にはニッコウキスゲ、7月上旬を迎えるとノハナショウブの大群が咲き乱れ、1983年に日本自然百選に指定されています。



■アクセス: JR五能線木造駅より車で20分

## 4 出来島最終氷期埋没林

出来島海岸沿いにある最終氷期埋没林では約28,000年前のエゾマツやアカエゾマツの針葉樹が1kmほど続き、世界最大規模とも言われています。最終氷期後期の極寒期に、洪水などの急激な環境の変化により針葉樹が水没。真空パックのような状態になったまま埋没したという貴重な樹木の化石です。

■アクセス: JR五能線木造駅より車で約20分

つがる市は、平成17年2月、木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の1町4村が合併して誕生しました。数多くの遺跡や、美しい自然風景が残る一方、国際交流も盛んな市です。



## 5 亀ヶ岡石器時代遺跡

■つがる市木造亀ヶ岡・木造館内  
■0173-49-1200(つがる市教育委員会)

縄文時代晩期の集落遺跡。「しゃこちゃん広場」には、モニュメント、説明案内板、公衆トイレ、少数の駐車場が整備されています。遺跡はその背後に広がる台地と低湿地部分ですが、現在は大部分が民家や畑などに利用されています。

■アクセス: JR五能線五所川原駅より弘南バスで亀ヶ岡バス  
下車、徒歩5分

## 6 一本タモ

■つがる市稲垣町豊川地内  
■0173-49-1200  
(つがる市教育委員会)

推定樹齢千年。周幹7.6m・高さ14mの日本最大級のヤチタモ。ヤチタモの特性である幹のこぶは、一見婦人の乳房に似ていることから、子孫繁栄のシンボルとして住民の信仰を集めています。



■アクセス: JR五所川原駅より弘南バス(下繁田行き)で「一本タモ」下車すぐ。

## 7 縄文住居展示資料館 カルコ

■つがる市木造若狭59-1  
■0173-42-6490 ■9:00-16:00  
■休館日: 月曜日、祝日の翌日、年末年始

復元された竪穴式住居、亀ヶ岡遺跡から出土した遮光器土偶のレプリカなどをはじめ、亀ヶ岡石器時代遺跡、県内各遺跡からの出土品が多数展示されています。



■入館料:  
・一般200円  
・高・大学生100円  
・小・中学生50円

■アクセス:  
土偶の駅舎で有名なJR木造駅から徒歩で15分、つがる市役所の隣り

## つがる市のブランド紹介!

つがる市では、市内で生産、製造された農産物及び食品について、独自の基準により「つがるブランド農産物」として認定を行っています。



・つがるちゃん  
つがるブランド農産物8品目(米、スイカ、トマト、長芋、リンゴ、ネギ、メロン、ゴボウ)が組み合わされた、イメージキャラクターの女の子。



## おすすめの場所紹介

### レスト喫茶めるし〜

■青森県つがる市柏上古川八重崎37-36  
■0173-25-2454  
■9:00-22:00(ラストオーダー/21:30)  
■定休日: 不定休  
■お勤め

・セットメニュー(洋食)。食事メニューが豊富で、味・ボリュームとも文句なし!!

※隣接してラーメン屋「大吉」あり

### ■アクセス

JR木造駅より徒歩33分、車10分、津軽五所川原駅より車10分、弘南バス五所川原駅前発十三経由小泊行、五所川原駅前発出来島行、五所川原駅前発小清水経由南広森行、五所川原駅前発イオンモールつがる柏無料シャトルバス乗車→バスは全てイオンモール柏下車徒歩5分



## 8 日本最古のりんごの木

■つがる市柏桑野木田地内 ■0173-42-2111(つがる市商工観光課)

県の天然記念物。1878年、20アールの敷地にリンゴの栽培を始め、そのうち3本が今も残っている。樹高7.4m、主幹周3mの巨木。通常リンゴの木の寿命は20年ほどだが、樹齢130年を超えた現在もリンゴが収穫され、老人福祉施設に寄贈されたり、販売もしています。



■アクセス: JR五能線木造駅より車で10分または五所川原駅より弘南バス鶴田線(廻環経由)「つがる市役所柏支分庁舎前」下車→徒歩5分